

## 著書など

1. 大原興太郎編(2008)『有機的循環技術と持続的農業』, 内藤正明・楠部孝誠, “循環型社会への変革”, コモンズ
2. 3R 検定実行委員会編(2008)『3R 検定公式テキスト』, ミネルヴァ書房
3. 森晶寿編(2009)『東アジアの経済発展と環境政策』, 稲田義久・楠部孝誠・下田充, “農村畜産廃棄物 CDM 事業の構想と持続可能な発展の効果分析”, ミネルヴァ書房
4. 3R 検定実行委員会編(2009)『3R 検定試験問題・最新動向解説集』, ミネルヴァ書房
5. 3R 低炭素社会検定実行委員会編(2010)『3R&低炭素社会検定公式テキスト』, ミネルヴァ書房
6. 小池恒男・新山陽子・秋津元輝編(2011)『キーワードで読みとく現代農業と食料・環境』, 昭和堂
7. 植田和弘・楠部孝誠・高月紘・新山陽子編(2012)『有機物循環論』, 昭和堂
8. K. Ueta ed. (2012) “CDM and Sustainable Development in China from Japanese Perspectives”, T. Kusube, Y. Inada, M. Shimoda, A CDM Project of Methane Recovery from Livestock: A Case Study in Changde, Hunan Province, Hong Kong University Press & Kyoto University Press

## 論文

1. 楠部孝誠・内藤正明・中森義輝・森田恒幸・西岡秀三(1998)「環境政策分析支援のためのフレームワークモデル」, 『環境科学会誌』 11(1), p17-29
2. 楠部孝誠・津村和志・内藤正明(1998)「食品有機廃棄物の再資源化による環境負荷削減効果」, 『環境システム研究』 Vol.26, p311-316
3. 内藤正明・楠部孝誠(1998)「食品廃物を対象とする循環システムの形成」, 『食品機械装置』 p73-81
4. 内藤正明・楠部孝誠(2000)「わが国における有機物循環の現状とシステム形成の課題」, 『廃棄物学会誌』 Vol.11, No.5, p324-331
5. 楠部孝誠・恒見清孝・盛岡通(2000)「製品連鎖マネジメントによる都市と農村における有機物循環に関する研究」, 『第 28 回環境システム研究論文発表会講演集』, p151-156

6. 恒見清孝・楠部孝誠・盛岡通(2000)「有機廃棄物の循環利用における物質代謝アプローチの展開」,『第28回環境システム研究論文発表会講演集』p157-162
7. 内藤正明・楠部孝誠(2000)「有機物循環の現状と課題—その困難さと対応—」,『月刊廃棄物』p11-16
8. Makoto TAGUCHI, Tohru MORIOKA, Takasei KUSUBE(2001) Preference Estimation toward Organic Vegetables through CV and Sales Experiments, and Consumer Surplus Analysis,『環境科学会誌』Vol.14, No.5, pp477-489
9. 内藤正明・楠部孝誠(2001)「有機物の資源化・リサイクルの問題点」,『ケミカルエンジニアリング』Vol.46, No.12, 905-912
10. 榎木秀作・楠部孝誠・内藤正明(2002)「消費者の購買行動による有機物の循環促進の可能性」,『廃棄物学会論文誌』第13巻第2号, pp71-78
11. 楠部孝誠・榎木秀作・内藤正明(2002)「食品関連産業における循環システムの評価と飼料利用の可能性」,『京都大学衛生工学研究』Vol.16, No.3, pp29-34
12. 小川潤・楠部孝誠・内藤正明(2002)「港湾地域での有機廃棄物の循環システムの提案」,『京都大学衛生工学研究』Vol.16, No.3, pp35-40
13. 内藤正明・楠部孝誠(2003)「循環型社会におけるバイオマス利用の可能性」,『農業と経済』Vol.69, No.13, pp21-29
14. 楠部孝誠・細野智之・植田和弘・内藤正明(2005)「有機物循環システムの評価—山形県長井市レインボープランを事例として—」,『廃棄物学会論文誌』Vol.16, No.5, pp409-418
15. 楠部孝誠(2006)「有機物循環と農業の役割—東アジア地域の動向と循環システム—」,『農業と経済』Vol.72, No.4, pp73-80
16. 楠部孝誠・高月紘(2007)「食品廃棄物リサイクルの動向」,『廃棄物学会誌』Vol.18, No.2, pp120-128
17. Sungin NA, Kiyoshi FUJIKAWA, Tadashi HAYASHI, Kazuhiro UETA, Yoshihisa INADA, Akihisa MORI, Takasei KUSUBE and Mitsuru SHIMODA(2008) Site Location of Projects in China by Clean Development Mechanism: An Input Output Analysis, Interdisciplinary Information Sciences, Vol.14, No. 1, pp.77-87

18. 楠部孝誠(2008)「有機物循環による低炭素型農業への道筋」,『農業と経済』 Vol.74, No.7, pp119-124
  
19. 楠部孝誠・稲田義久・下田充(2010)「中国農村地域におけるメタン発酵装置の導入効果と持続可能な発展」,『環境科学会誌』 23(5), pp351-362